

美術学部

美術学科准教授 萩原 清作

1. 研究活動

a 演奏会・展覧会・競技会等の名称・著書・論文・作品等の名称（項目ごとに記入する）	b 発表または発行の年月日	c 演奏会・展覧会の会場・主催等または論文等の発行所・発表雑誌等の名称	d 発表・展示・作品等の内容等・論文概要等（共著の場合のみ編者・著者名を記入）
名古屋芸術大学 教員作品展	2010. 6. 10 ～6. 16	名古屋芸術大学 西キャンパス アート&デザインセンター内 BE.be ギャラリー	1. 裸婦（中）石膏 2. 裸婦（小）紙
裸婦モデルによる具象彫刻を研究中			

2. 教育活動（教育実践上の主な業績）

大学院授業担当 有 無

f 教育内容・方法の工夫および作成した教材・資料等	g その他教育活動上特筆すべき事項
授業科目 基礎デッサン（石膏、人体デッサン） <input checked="" type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期 工夫の概要 デッサンを行う前にテラコッタ粘土にて小さな模刻を作った。立体感、造形感、形体感を意識させるため。	2010年8月3日(火)～9月13日(月) 夏季人体彫塑制作研究会（在学生、OB、教員参加による具象人体彫刻研究）
教材・資料等の概要 ギリシャの彫刻家についての説明、画集等。	
授業科目 美術基礎 I（模刻）、II（首像制作） <input checked="" type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期 工夫の概要 制作のための芯棒の工夫（芯棒＝彫刻） 頭部人骨模型のデッサン及び、頭部の構成の説明。	
教材・資料等の概要 ロダン、プーデル、グレコ、マンズー、石井鶴二、佐藤忠良 等	
授業科目 美術実技 I-1（人体彫塑） <input type="checkbox"/> 前期 <input checked="" type="checkbox"/> 後期 工夫の概要 ・人骨全身のデッサン ・形の組立ての意識の強化	
教材・資料等の概要 彫刻家 DVD 「ロダン」 ♪ 「ミケランジェロ」 ♪ 「ジャコモメッティ」	
授業科目 美術実技 I-2（アルミ鋳造、ガラス造形） <input type="checkbox"/> 前期 <input checked="" type="checkbox"/> 後期 工夫の概要 作品制作（アルミ、ガラス）のためのアイデアスケッチを夏休みの宿題として出す。1人－15点考える。	
教材・資料等の概要 レクチャー（庄司達先生－立体造形）による現代の立体表現と素材。	

3. 学会等および社会における主な活動